

地震発生で、マンションでは何が起こる？

Q. 地震発生時、エレベーターに乗っていたら？

閉じ込められる可能性があります。
すべての階のボタンを押し、停止した階ですみやかにエレベーターから降りてください。

万が一閉じ込められてしまった場合は、非常ボタンを押し、インターホンで通報を試みます。つながらない場合もありますので、その他にも声を出すなどして、閉じ込められている状態を外部に知らせてください。

- ※エレベーター会社の連絡先が掲示されている場合は、電話による連絡も試みてみましょう。
- ※大規模な地震が発生した場合、エレベーター会社の作業員があらかじめ決められたルートにより巡回点検を行います。到着までしばらく時間がかかることが予想されますが、無理に脱出を試みず、作業員の救助をお待ちください。



Q. 避難するときにエレベーターを利用しても大丈夫？

大きな地震のあとは、エレベーターが動いても、
避難には利用しないでください。

その後の余震や、火災などにより、2次災害・3次災害の危険があります。



Q. 機械式駐車場を利用しても大丈夫？

十分に安全が確認できるまでは、ご利用をお控えください。

車両が落下する危険があります。また、その後の余震により、さらに危険が増す可能性があります。

Q. 水道は使えるの？

断水する可能性があります。浴槽への貯水や飲み水の備蓄など、
日頃から、各家庭で備えておきましょう。

大きな地震の場合、配管の破損や停電による給水ポンプの停止などで、断水することがあります。また、復旧までには、相当の時間がかかることも予想されます。

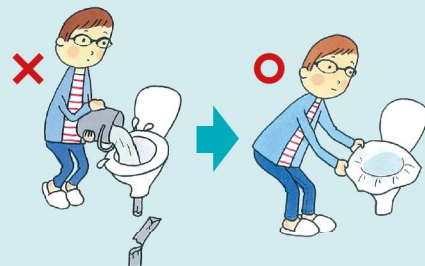
- ※復旧後の水漏れ防止のため、使用中の蛇口は、必ずお閉めください。



Q. トイレは使えるの？

断水する可能性があります。
あらかじめ簡易トイレなどを用意しておきましょう。

大きな地震では、水の供給がストップする可能性があります。
また、排水管が破損している場合もあります。
あらかじめ簡易トイレなどを用意しておきましょう。



よくあるQ&A

Q. ガスが止まってしまったらどうするの？

「ガスマイコンメーター」の作動により、ガスの供給が停止している可能性があります。復旧作業を行ってみてください。

ガスマイコンメーターは、震度5相当以上の揺れを検知すると、安全対策として自動的にガスの供給を遮断します。安全が確認できれば、以下の方法により、お客様自身での復旧が可能です。

【ガスの復旧方法】

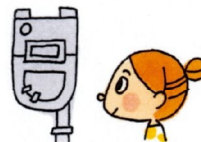
ガスの元栓を開め、室内のガス器具をすべて止める

↓ コンロ、給湯器、エアコン、浴室乾燥機、床暖房など

ガスマイコンメーターでガス漏れを確認

ガスマイコンメーターに近づき、臭いでガス漏れを確かめます。

- ガスマイコンメーターの設置場所
都市ガスの場合：住戸玄関外側付近の扉の中
プロパンガスの場合：ガスボンベ付近



◆ガス臭い場合

配管の破損などによるガス漏れの危険があります。復旧操作は中断し、以下を行ってください。

- ・周囲の住戸へ火気厳禁を呼びかける
- ・室内の窓を開放する
- ・ガス会社（P.9 参照）へ知らせる

ガスの臭いがなければ、以下の手順で復旧操作

- ①ガスマイコンメーター左上のキャップを外す
（キャップを左に回転）
- ②ボタンを奥まで押し、ガスマイコンメーター中央上部に赤ランプが点灯したらすぐに放す
- ③約3分待つ



赤ランプが消えたら正常にガスが使えます

※3分経っても赤ランプが点灯している場合は、ガス器具の止め忘れやガス漏れがないか再度確認してください。

Q. エントランスのオートロックはどうなるの？

停電が起こると、◆自動ドア（引き戸）は、ロックが解除され、手動による開閉となります。
◆開き戸は、扉についている鍵穴へ直接鍵を差し込んで、開閉させます。

※停電中は、エントランスのインタホンについている鍵穴からの開錠はできなくなります。